

学校名：学校法人開新学園 熊本工業専門学校
課程名・学科名：職業実践専門課程 自動車整備工学科・電気システム科・機械システム
科資料名：自己評価結果公表資料

令和6年度自己評価結果

1 令和6年度 熊本工業専門学校 教育重点目標

建学の精神「創造・倫理・実践」を礎に、我が国、とりわけ郷土熊本の産業経済に貢献できる人間性に富み、社会の変化に柔軟に対応できる創造性豊かな「中堅技術者」を養成するとともに、留学生に対して日本語教育を通し、広く国際貢献への橋渡しを行う。

また、留学生との交流を通し、国際的に活躍できる技術者となるための感性を磨かせる。

2 本年度の重点課題

- (1) 熊工専リニューアル計画の推進
 - ア AI&IoT教育の導入
 - イ ドローンに係る教育導入 他
- (2) 経費縮減
- (3) 学校関係者評価委員会の実施（令和7年2月実施）
- (4) 教育課程編成委員会の実施（年間2回 1学科）
- (5) 企業・地域社会等との連携

3 自己評価の段階

適切... 4、 ほぼ適切... 3、 やや不適切... 2、 不適切... 1

(1) 教育理念・目標 3.1

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1	3.4
イ 学校における職業教育の特色は何か	4	3	2	1	3.0
ウ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1	3.2
エ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に 周知されているか	4	3	2	1	2.8
オ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに 向けて方向づけられているか	4	3	2	1	3.2

- ① 課題
 - 最新教育の推進
- ② 今後の改善方策
 - 企業研修などで最先端の設備を体験・研修する
 - 日々変化する社会に柔軟に対応し、授業に反映させる。
- ③ 特記事項

(2) 学校運営

3.0

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	3	2	1	3.0
イ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1	3.0
ウ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	4	3	2	1	2.8
エ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	3	2	1	3.0
オ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1	3.1
カ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制（法律・倫理遵守） が整備されているか	4	3	2	1	3.0
キ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1	3.0
ク 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1	2.8

① 課題

- ☐ 予算がわからない
- ☐ 学校経営の健全化

② 今後の改善方策

- ☐ 各科運営予算の周知
- 2～3年の間に学生数を増やし、黒字化を目指す。

③ 特記事項

(3) 教育活動

3.1

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1	3.2
イ 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1	3.2
ウ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1	3.4
エ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1	3.2
オ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1	3.0
カ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1	3.4
キ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1	3.4
ク 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1	3.1
ケ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1	3.4
コ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1	3.3
サ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1	3.0
シ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1	2.9
ス 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	2	1	2.7
セ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1	2.7

① 課題

- 研修に行った職員と情報の共有化がうまくできていない
- 最新技術等の習得

② 今後の改善方策

- 最新技術を持つ企業への研修・体験
- 研修の報告書や報告会などの実施

③ 特記事項

(4) 学修成果

3.1

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 就職率の向上が図られているか	4	3	2	1	3.5
イ 資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1	3.3
ウ 退学率の低減が図られているか	4	3	2	1	3.3
エ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1	2.7
オ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	4	3	2	1	2.6

① 課題

○ 企業との交流強化

② 今後の改善方策

○ 企業や卒業生との連携を密にし、学生のための情報収集を行う。

③ 特記事項

(5) 学生支援

2.8

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	3.3
イ 学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1	3.0
ウ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1	2.8
エ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1	3.0
オ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	2.4
カ 学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1	3.0
キ 保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1	2.7
ク 卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1	2.5
ケ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2	1	2.7
コ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1	2.8

① 課題

○ 昨年度より改善されてきたが、施設・設備の教育環境が十分でない

○ 学生支援の強化

② 今後の改善方策

○ 学校全体で学生支援に取り組む。

③ 特記事項

(6) 教育環境

2.6

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1	2.1
イ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1	2.6
ウ 防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1	3.0

① 課題

- 施設の老朽化 機器設備の入れ替え
- 学校施設の改善
- 学習機材の不足がある。

② 今後の改善方策

- 修理、補修 現在の整備環境に伴う実習車や実習機器の導入
- 財務基盤が安定したら、計画的に整備する。
- 積極的に予算化し、学校の整備を図る。

③ 特記事項

- 雨漏り、錆、照明、外壁塗装、実習車、など

(7) 学生の受入れ募集

3.3

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1	3.3
イ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1	3.2
ウ 学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1	3.4

① 課題

- 学生募集活動が形骸化していて、全職員での取り組みが不足。

② 今後の改善方策

- 戦略・戦術の見直しが必要。

③ 特記事項

- 留学生については、来年度の福岡入管の対応がネパールの削減方針の動きであり、入管の方針を見ながら募集活動を検討する。

(8) 財務

2.8

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1		
ア 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2.4
イ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2.8
ウ 財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	3.0
エ 財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2.9

① 課題

- 学生募集活動の強化

② 今後の改善方策

- 職員一丸となって、学生募集活動を推進する。

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

3.2

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1		
ア 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	3.2
イ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	3.2
ウ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	3.1
エ 自己評価結果を公開しているか	4	3	3.3

① 課題

- 透明性の継続

② 今後の改善方策

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

2.5

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1	3.0
イ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1	2.4
ウ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1	2.3

① 課題

- 地域と密着した活動の導入

② 今後の改善方策

- 地域住民から意見聴取し、交流を強化する。

③ 特記事項

(11) 国際交流

3.2

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1				
ア 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1	3.3
イ 留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	2	1	3.4
ウ 留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	2	1	3.3
エ 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	2	1	3.0

① 課題

- 学生寮の整備

② 今後の改善方策

- 留学生が過ごしやすいよう施設の整備に努める。

③ 特記事項